

令和5年度事業報告

☆事業計画は、定款第4条の7つの事業の枠組みで立案

1. 教育等看護の質の向上に関する事業
2. 看護研究学会の開催等、学術研究の振興に関する事業
3. 看護業務・看護制度の改善等に関する事業
4. 看護職を取り巻く環境の改善及び福祉の向上による県民の健康及び福祉の増進に関する事業
5. 在宅看護の推進等の取り組みを通して公衆衛生の向上を図る事業
6. 施設の貸与に関する事業
7. その他、本会の目的を達成するために必要な事業

1. 教育等看護の質の向上に関する事業

1) 看護職の継続教育に関する事業【重・2・3】

(1) 継続教育の充実・強化

①教育計画の実施・評価 90研修

教育計画に基づいた研修運営

・新たな社会ニーズに対応する能力支援のための研修 53研修

看護実践能力を支援する研修 自己教育・研究能力を支援する研修

・診療報酬に関連した研修 5研修

・ラダー活用のための研修 1研修

・看護管理者、これからの看護管理を担う人々の力量形成のための研修 16研修

・施設内教育充実に向けた研修 8研修

・認定看護管理者育成のための研修 3研修

・その他（山形県看護研究学会、他団体との共催研修等） 4研修

・総会要綱内研修実施録の掲載

②教育計画の策定・広報

教育ニーズ調査と情報収集、研修企画調整、研修計画に関する意見収集、研修一覧の作成・発信

広報誌、ホームページ・キャリアナース・manaable・LINEで随時情報更新と新規発信

③看護師のクリニカルラダー（日本看護協会版）活用の推進

看護師のクリニカルラダー（日本看護協会版）オンデマンド研修推進

日本看護協会からの情報収集と発信

④行政との連携による看護師等の資質向上

山形県委託研修の実施 24研修

⑤その他

・キャリアナースへの登録推進とポートフォリオの利用促進、受講履歴の入力・管理、キャリアナース登録 4,747名

・研修受講管理システムmanaableの運用、manaable登録者5,475名

IT導入補助金の効果報告、manaableサイトリニューアルに伴う各施設への周知

・JNAと都道府県協会が協働して行う研修会開催に関する説明会の参加、研修企画・運営（4研修6回）

・看護管理者懇談会 7月27日開催 情報交換（多様な働き方・看護職の処遇改善について）参加者47名

(2) 専門看護師、認定看護師、認定看護管理者の活動支援

①継続教育における講師の登用 県内の専門看護師・認定看護師（A課程 B課程） 認定看護管理者

②認定看護管理者の委員・演習支援者としての活用

認定看護管理者教育課程教育運営委員、職能委員会及び常任委員会、ファースト・セカンドレベル演習支援者

③専門看護師、認定看護師の委員としての活用 職能委員会及び常任委員会

(3) 小規模施設で働く看護職への学習支援

①研修の開催と参加者の情報交換の場づくり

研修、介護・福祉・在宅領域で働く看護職への情報提供

認定看護師等活用事業 出前研修7件・集合研修1回、参加者50名

(4) 委員会企画の研修のスムーズな運営

①委員会の研修運営 31研修

(5) 介護・福祉・在宅領域で働く看護職の研修充実

①委員会、訪問看護ステーション、事務局連携による研修企画

・訪問看護ステーション管理者研修 8月26日 参加者33名

・医療的ケア児等連携推進委員会による研修会開催 3月2日開催 参加者61名

・「訪問看護eラーニング～訪問看護の基礎講座～」を活用した訪問看護師養成講習会（山形県委託）

6月2日～11月17日 23名修了

<p>(6) 支部と連携した研修運営</p> <p>①各地区での研修開催 三川町なの花ホールで認知症対応力向上研修の開催（8月23日～25日）</p> <p>(7) 非会員への学習支援</p> <p>①研修の公開（非会員の受講受け入れ） 県内保健・医療・福祉施設へ教育計画送付、県内診療所へ研修案内送付、介護福祉系会議での研修PR、ホームページ・LINE・SNSを活用したPR</p> <p>(8) 研修環境の整備・充実</p> <p>①長期研修（7日以上）時の開館時間延長 開館時間8時30分～18時（1時間延長） ②AV機器・パソコン・文具等の定期点検と整備 長期研修前のチェック、研修前の準備、最新機器対応に向けた検討、Web研修を含めた研修運営マニュアル整備 ③訪問看護会館研修室の整備と活用（定期チェックと研修前点検・準備） ④職員の研修運営スキルの獲得と向上 全職員による認定看護管理者教育課程セカンドレベル公開講座（オンライン研修）の運営</p>
<p>2) 施設内教育充実を支援する事業【重・2】</p> <p>(1) 医療機関院内教育充実への支援</p> <p>①教育担当者・責任者研修の充実 継続教育の基準Ver2活用ガイドラインの活用、日看協ラダー活用による院内教育体制整備の推進、オンデマンド研修活用の推進 JNA6月公表「看護職の生涯学習ガイドライン」の周知実施（委員会・研修オリエンテーションを活用）</p> <p>(2) 新人看護職の臨床研修体制の強化</p> <p>①新人研修の開催による支援 新人研修 3コース7回開催 ②新人育成に携わる担当者研修 実地指導者研修2回 研修責任者研修1回 教育担当者研修1回</p>
<p>3) 認定看護管理者教育に関する事業【重・2・3】</p> <p>(1) 認定看護管理者教育の推進</p> <p>①専任教員を中心とした認定看護管理者教育の実施・評価 ・ファーストレベル運営 19日間 分散研修 定員80名 : 6月29日～8月8日 83名修了 ・セカンドレベル運営 33日間 分散研修 定員30名 : 9月6日～11月22日 32名修了 ・ファーストレベル、セカンドレベルの公開講座運営 ・演習企画と認定看護管理者の活用による運営、受講者への学習支援、講師等との連絡調整と講義のサポート、研修運営の評価</p> <p>②セカンド、サードレベル修了者実践報告の機会提供 認定看護管理者教育課程教育運営委員会企画・運営による看護管理実践報告会開催 10月21日 めざす看護のハーモニー開催 参加者41名</p> <p>③令和6年度研修企画 ファーストレベル、サードレベルの開催要項作成</p> <p>④認定看護管理者教育課程教育運営委員会の運営 適正な受講者選考と受講修了審査、看護管理実践報告会の企画・運営、研修企画・運営支援 専任教員の資質向上のための学会参加 8月25・26日 看護管理学会 専任教員2名参加</p> <p>⑤日本看護協会認定部との連携 認定看護管理者教育機関申請情報の入力手続き、積極的な情報収集と専任教員の連携 8月2日 認定看護管理者教育機関担当者会議（Web） 会長・教育研修担当理事出席</p> <p>(2) 看護管理者のスキルアップ支援</p> <p>①プログラムの一部公開（前掲の通り） 開講期間中にファーストレベル4講座を公開 参加者55名 セカンドレベル7講座を公開 参加者112名</p> <p>②セカンド・サードレベル教育課程修了者実践報告会の開催 セカンド・サードレベル修了者への実践報告募集（再掲）、看護管理者への参加呼びかけ</p>
<p>4) 医療安全教育に関する事業</p> <p>(1) 医療安全管理者養成研修の開催</p> <p>①医療安全管理者養成研修の実施・評価 ・研修の運営 JNAオンデマンド研修+本会集合研修 9月28日 修了者47名 ・受講者の学習支援、研修運営の評価 ・令和6年度研修企画</p> <p>(2) 医療安全推進活動</p> <p>①医療安全管理者の学習支援 7月18日 医療安全スキルアップ研修開催 参加者42名 ②医療・看護安全対策委員会による研修会 医療安全スキルアップ研修（再掲）、11月2日小規模施設対象研修 参加者50名 医療安全やまがたフォーラムの企画運営 12月9日オンライン開催 参加者148名 ③医療・看護安全対策委員会による医療安全管理対策に関するアンケートの実施 回答37施設 回収率59.9%</p>

5) 図書室運営に関する事業

(1) 図書・文献サービスの充実

- ①図書室の充実
- ②文献検索機能の向上
 - ・パソコンによる文献検索の普及 長期研修での文献検索法の活用ガイドを研修室に設置
 - ・蔵書原簿の更新
- ③図書室運営規則、図書室整備の取り決め事項改正

2. 看護研究学会の開催等、学術研究の振興に関する事業

1) 山形県看護研究学会に関する事業【重・2】

(1) 山形県看護研究学会の開催

- ①学会の企画と運営 11月16日開催 日本精神科看護協会山形支部協力2名

(2) 看護研究の推進

- ①学会委員のスキルアップ 第53回日本看護学会学術集会への参加 大阪：9月29・30日、職員2名参加
- ②看護研究支援と研修会開催 6月23日 看護研究基礎研修開催 参加者88名、2月16日研究助言1件実施

3. 看護業務・看護制度の改善等に関する事業

1) 看護業務に関する事業【重・1】

(1) 職能委員会活動の活性化

- ①日本看護協会職能委員会との連携
 - ・日本看護協会通常総会への出席 6月7・8日 幕張メッセ 会長、常任理事、事務局長、職員1名出席
 - ・全国職能委員長会議への出席 第1回：7月28日 各職能委員長出席 第2回：3月1日 各職能委員長出席
 - ・地区別職能委員長会への出席 (北海道10月6日) 各職能委員長出席
 - ・調査活動への協力、日本看護協会職能委員会事業推進のための情報発信と山形県看護協会職能委員会での取組み
- ②保健師職能委員会活動 (P29委員会活動報告参照)
 - ・保健師の力量形成のための現任教育の充実
 - ・助産師職能と連携した母子県活動を推進する地域ケアの構築
 - ・保健師職能としての活動を再認識し、様々な事業を推進する
- ③助産師職能委員会活動 (P29委員会活動報告参照)
 - ・母子のための地域包括ケア推進における助産師の役割発揮と地域連携の推進
 - ・研修会企画及び運営 (8月・10月)
 - ・助産実践能力習熟段階 (CLoCMiP®) の普及・推進および更新・申請の支援
 - ・助産師活用推進事業の推進 助産師に関する実態調査、助産師出向への参加促進
 - ・山形県看護協会三職能の情報交換と連携
- ④看護師職能委員会Ⅰ活動 (P30委員会活動報告参照)
 - ・看護師職能を取り巻く現状と課題の明確化及び対策の検討
 - ・病院看護師の在宅療養支援力と地域につなげる看護の強化
 - ・「タスクシフト・タスクシェア」アンケート実施・集計・分析
- ⑤看護師職能委員会Ⅱ活動 (P30委員会活動報告参照)
 - ・高齢者の日常生活援助に関わる看護職としての質の向上
 - ・地域包括ケアの推進における多職種連携の強化
 - ・地域での看護力強化 (看看連携)
 - ・高齢者施設へのアンケート調査実施・集計・分析予定
- ⑥保健師・助産師・看護師職能Ⅰ・Ⅱ合同研修会 通常総会後の研修会開催 6月16日 (金)
- ⑦三職能4委員会に関する情報の発信
職能に関する情報収集と情報発信、広報誌へ「職能だより」掲載、山形県との業務推進懇談会への課題提起、
職能委員会間の情報交換

(2) 助産師活用推進事業の展開 (山形県委託事業)

- ・助産師出向 (研修) のマッチング
- ・医療機関における助産師の実態調査 県内分娩取扱医療機関への助産師就業に関する実態・意向調査 6月実施
- ・短期交流研修の実施 7月から実施 受入施設：6病院1助産所 受講者25名
- ・院内助産・助産師外来の普及・理解促進のための研修会開催
- ・分娩取り扱い医療機関の看護管理者・助産所管理者等意見交換会開催 12月22日 参加者17名
- ・分娩取り扱い医療機関の看護管理者・助産師等の交流会開催 2月9日 参加者27名
- ・助産師活用推進事業協議会開催 年2回 第1回：10月18日 第2回：2月9日

2) 看護制度に関する事業【重・3】

(1) 准看護師への進学支援及び学習支援

- ①奨学金制度の活用
広報誌やホームページ等での公募、山形県看護協会の奨学金授与者の選考・公表、日本看護協会の奨学金の活用推進
- ②准看護師への学習支援
小規模施設、介護・福祉施設で働く看護職、診療所で働く看護職対象の研修会開催
- ③准看護師からの進学相談対応 (随時対応)

- (2) 看護職を目指す中・高校生、社会人への対応
- ①看護職への道をPRする
 中学校・高等学校での出前講座、ハローワークにおける進路相談、ナースセンターにおける進路相談
- (3) 日本看護協会との連携
- ①全国准看護師問題担当役員会議への出席 制度改革に伴う情報収集と理事会及び准看護師へ情報発信 開催なし
 ②日本看護協会通常総会への出席 制度に関する日本看護協会の動向を知り、准看護師へ情報発信
- (4) 看護職の教育制度見直しに関する情報発信
 日本看護協会からの情報を受け会員へ情報発信 必要時、行政へ提言
 7月26日 生涯学習ガイドライン説明会 (Web) 職員18名出席、各委員会・研修会開催時に会員へ情報発信
 9月15日 ナース・プラクティショナー (仮称) 制度に向けた勉強会 (Web) 職員14名出席
- (5) 特定行為の研修制度法制化の周知
 看護管理者対象に特定行為研修修了者活用の研修開催 11月30日 参加者67名

4. 看護職を取り巻く環境の改善及び福祉の向上による県民の健康及び福祉の増進に関する事業

1) 看護職を取り巻く環境改善に関する事業【重・1・2】

- (1) 看護職の離職防止及び看護職確保定着事業の推進
- ①令和4年度看護職員就業状況及び勤務環境調査
 6月に調査実施、調査結果をHPで公表、データの活用
- ②潜在看護師等復職研修
 受入れ病院募集後5月から受講者募集、受入れ施設の確保、未就業者対象のeラーニングを活用した研修開催、LINE公式アカウント活用したナースセンター登録者・届出登録者・ハローワーク相談者への情報提供、研修・セミナー運営評価
 ・病院等施設実地研修 6月～1月の期間で7回実施 参加者28名
 ・eラーニングを活用した復職支援研修 通年 参加者24名
- ③働き続けられる職場づくりの推進
 ・勤務環境改善の継続
 ・勤務環境改善推進委員会による支援活動、看護の業務改善事例の紹介・推進（「看護の業務改善in山形」開催）
 ・勤務環境改善推進委員会の活動推進、夜勤・交代制勤務に関するガイドラインの活用推進
 看護職のキャリアと連動した賃金モデルの周知、短時間正職員制度や多様な勤務形態導入の推進、
 県内病院離職者実態調査実施・結果の活用
 ・山形県医療勤務環境改善支援センターとの連携
- ④看護師等職場説明会開催
 7月29日 庄内産業振興センター マリカ東館（1回） 8月26日 イオンモール天童イオンホール（2回）
 参加施設：延べ62病院（2日間合計） 参加人数：延べ99名（2日間合計）
- ⑤日本看護協会、関係団体、行政との連携強化
 ・都道府県労働問題担当者会議への参加 6月2日（Web開催）
 ・日本看護協会オンデマンド配信研修活用の推進、労働と看護の質向上のためのデータベースDiNQL事業の活用推進
 ・都道府県ナースセンター地区別意見交換会開催、地域に必要な看護職確保推進事業意見交換会への参加
 ・山形県との業務推進懇談会へ課題提起
 ・「山形方式・看護師等生涯サポートプログラム」への参画、県の修学資金の利用促進
 ・「山形県医療勤務環境改善支援センター」との連携
 ・山形労働局との協力体制の構築
 連携によるハローワークでの「看護の仕事相談会」の利用者拡大・就業支援の強化、「医療労務管理相談コーナー」活用の周知、「WECやまがた」への参加、福祉のしごとフェア参加
 「WECやまがた」：会議5回参加、施設見学1回 福祉のしごとフェア：4ヶ所（山形、新庄、酒田、米沢）参加
- (2) ナースセンター事業運営の強化
- ①ナースセンター事業の充実
 ・求職・求人相談の充実 Zoomを使用したオンライン就業相談の実施
 ・LINE公式アカウントのチャット機能を活用した就業相談の実施
 ・離職者へのナースセンター届出制度周知と代行登録推進 登録者への情報提供と復職支援の充実
 ・相談件数、再就業率のアップ 事業成果の可視化とデータの活用
 ・「山形方式・看護師等生涯サポートプログラム」の目標達成
- ②看護職員就業支援事業
 ・施設訪問による求人登録の推奨 施設訪問80施設
 ・NCCSシステムの周知と普及活動
 ・ハローワークとの連携継続の強化
 9月20日 第1回看護師業務・求人説明会：6施設17名参加
 11月29日 第2回看護師業務・求人面談会：4施設8名参加
 ・県内各地域でUターンによる就業相談 Uターン就職者の就業状況調査を実施し、Uターン就業支援に繋げる
 8月10日 「看護への道セミナー」開催：中高校生・保護者合計46名参加
 ・県Uターン情報センター等と連携し、定期的な情報発信と県内ならびに首都圏等での相談ニーズに対応する（LINE等）
 ・離職者の実態調査とデータの活用

③看護業務啓発促進事業

- ・「ふれあい看護体験」の開催 令和5年5月、7～8月実施（43病院参加 高校生参加者316名）
- ・「看護の出前授業」の実施（通年実施）
- ・「看護の日・看護週間」のPR
- ・「看護の日・看護週間」における「みんなで話そうー看護の出前授業」の実施
7月26日 県立上山明新館高等学校（看護の仕事）

④潜在看護師掘り起こし事業

- ・「令和5年度山形県看護職『就職ガイドブック』」作成、関係機関及び「看護師等職場説明会」参加者へ配布
- ・マスコミ等のメディアを活用したナースセンター登録に関する情報発信（ホームページ更新、LINE公式アカウント）
LINE公式アカウント情報発信（登録者1,205名：令和6年3月末）
- ・登録者への情報発信と復職相談の対応 eナースセンター・とどけるん登録者へEメール配信
- ・地域に必要な看護職確保推進 地域の看護管理者会との連携推進（ナースセンター運営委員会への参加）
- ・セカンドキャリア等研修会の開催 ナースカフェ開催 10月24日：参加者6名、2月7日：参加者2名
- ・YouTubeチャンネルの開設、動画作成・投稿・周知 4本投稿

⑤ナースセンター利用促進事業

- ・県内ハローワーク（8カ所）における看護の仕事相談会開催 開催回数91回 参加者241名
- ・ハローワークやまがたとの連携強化 連携調整会議開催 5月10日 参加者4名
- ・ハローワークでの相談強化、施設訪問によるナースセンター事業の周知活動と利用促進
施設訪問報告を兼ねた「私たちの職場自慢！」のLINE掲載（26施設）

⑥ナースセンターの運営に関すること

- ・ナースセンター事業運営委員会開催（年1回）8月3日（木）Web開催 参加者31名
- ・事業報告書300部作成、ナースセンターだより年3回発行

(3) 看護職の健康増進

①看護職のメンタルサポート

- ・相談窓口の周知・広報
- ・相談員のスキルアップ
職業紹介責任者講習会4月14日・5月24日 高年齢者雇用・障害者雇用のための助成金制度説明会6月19日・26日
都道府県ナースセンター就業相談員研修9月13日 キャリアコンサルティング研修11月9日・29日
- ・実績評価

(4) 「看護職賠償責任保険制度」の普及

①会員への「看護職賠償責任保険制度」の周知 加入の促進

2) 県民の健康・福祉の増進に関する事業【重・1・4】

(1) 県民の健康づくり支援

①県民への相談事業「まちの保健室」の開催

- ・「まちの保健室」推進委員会活動の推進、開催要綱、運営マニュアルの見直し
- ・支部、常任委員会「まちの保健室」推進委員会との連携 合同委員会11月10日開催
- ・支部「まちの保健室」の常設化検討 地域住民を対象とした常設型「まちの保健室」開催
- ・ボランティア運用要綱の周知と利用者拡大、ボランティア育成研修会開催 10月17日 参加者10名
- ・子どもと子育て世代を対象とした山形支部による常設型「まちの保健室」開催
- ・他団体、事業所依頼の「まちの保健室」開催への対応
山形新聞・山形放送8大事業「県民健康講座」5月11日山形市 7月6日長井市 10月12日酒田市で実施
- ・やまがた健康フェア2023での「まちの保健室」9月23日・24日実施
- ・アルカディアソフトパーク・南沼原地区対象の「まちの保健室」3回開催 南沼原地区「文化祭」での「まちの保健室」11月5日
- ・関連団体との共催 「まちの保健室」連絡協議会の開催

②看護に関するイベント事業 「看護の日・看護週間」のPR

③医療安全フォーラム 「医療安全やまがたフォーラム」研修会開催の企画、運営 12月9日開催（再掲）

④次世代育成支援事業

- ・やまがた子育て応援サイトメール相談業務（山形県委託）
- ・いのちの教育・性の健康教育講師派遣、実践者の育成、研修開催、「性の健康支援ネットワーク活動指針」の活用
- ・性の健康支援ネットワーク会員登録者の増員
- ・山形市男女共同参画推進担当との連携

⑤電話相談事業

健康相談、自殺対策、青少年関係

⑥県民及び看護職の禁煙推進活動【重・2】

山形県四師会共催による禁煙活動事業開催、関係機関との連携、受動喫煙防止宣言の普及（チラシ配布・協会内掲示）
四師会禁煙推進委員会の運営 第1回：4月25日 第2回：9月11日（メール活用の連携随時） 第3回：2月26日
5月31日（世界禁煙デー）～6月6日 イエローグリーンキャンペーン実施

(2) 新興感染症等のパンデミックへの対応体制の整備【重・4】

①新型コロナウイルス感染症軽症者等宿泊療養施設健康管理・相談等事業へ看護職派遣事業 5月8日事業終了

- ・宿泊療養施設看護職派遣事業の運営（山形県委託） 村山地域（天童） 庄内地域（鶴岡） 置賜地域（米沢）
- ・派遣看護職の勤怠管理等

- ②新型コロナウイルス感染症対応看護職員等の人材派遣 5月7日事業終了
 - ・看護職員の県内応援派遣に係る業務調整（山形県委託）
発生事例に関する対策Web会議参加、調整本部Web会議参加
- ③新型コロナウイルスワクチン接種看護師派遣
 - ・山形市新型コロナウイルスワクチン接種に係る集団接種業務（山形市委託）
山形市保健所における集団接種業務4月～12月看護師派遣、12月28日事業終了
- ④新型コロナウイルス感染症等対応人材（IHEAT）研修と運用
山形県IHEAT新規登録者対象の研修開催、登録者情報更新の周知と確認、保健所応援要請の人材調整
IHEAT新規登録者研修 11月25日開催 参加者5名

(3) 災害支援体制の整備

- ①山形県看護協会災害支援体制の整備・周知
 - ・事業継続計画（BCP）策定、災害支援活動要綱・災害支援ナース必携マニュアルの見直しと検討、受援マニュアル整備、事務局内災害対応マニュアル整備、災害支援体制の周知
- ②災害支援ナース育成の強化
 - ・災害看護対策委員のスキルアップ
 - ・支援ナースの育成・スキルアップ研修の開催
日本看護協会委託新型コロナなど新興感染症に係る看護職員等確保事業災害支援ナース養成研修
9月15日～10月19日（オンデマンド研修）
10月24日・25日（集合研修） 53名修了
11月21日 災害支援ナースフォローアップ研修 参加者18名
12月6日 防災力アップセミナー 参加者41名
 - ・支援ナース連絡体制の模擬訓練への参加 実施なし
 - ・山形県・市町村合同総合防災訓練参加 9月10日 天童市開催 災害支援ナース16名参加
- ③看護職の災害看護の意識高揚
支援ナース登録者の拡大
「山形県看護研究学会」で災害支援活動や支援ナースのPR展示
- ④県民に対する防災意識の啓発 災害時の対応、災害支援活動等の館内展示
8月26日 「山形市防災フェスティバル」で災害支援活動・支援ナースのPR展示、写真撮影会実施
- ⑤災害看護支援体制のネットワークづくり
 - ・日本看護協会との連携 災害看護対策担当者会議出席
 - ・県内医療関係団体連携による支援活動の検討
 - ・行政等との連携 関連会議・研修会出席、山形県・市町村合同総合防災訓練参加

(4) 東日本大震災支援活動

- ①被災看護職への支援
研修受講の受け入れ、避難地域の就業支援、県内避難の看護職の入会負担金免除
- ②県内避難者の心のケア業務（福島県委託事業）
 - ・山形市、米沢市における「まちの保健室」開催 10月5日（山形市）参加者14名 11月9日（山形市）参加者18名
 - ・各市町村避難者支援担当と連携した「まちの保健室」開催
 - ・支援者のスキルアップ、研修会開催（ボランティア育成研修会） 10月17日実施（再掲）
- ③県内避難者支援ネットワーク関連
 - ・県内避難者支援ネットワーク会議とイベントへの参加、避難者支援協働ネットワーク意見交換会
今後の暮らし応援のつどい「まちの保健室」 7月8日（山形市）参加者12名 7月9日（米沢市）参加者3名
 - ・「避難者生活相談支援事業」被災者生活支援調整会議への出席 年4回
 - ・行政、関係団体との連携

5. 在宅看護の推進等の取り組みを通して公衆衛生の向上を図る事業

1) 在宅ケア等に関する事業【重・1】

(1) 地域包括ケアシステムの推進

- ①地域包括ケアにおける看護職の役割・機能の周知・普及
 - ・地域包括ケアシステム構築推進の取組み 研修会開催、退院支援・地域連携の推進、県内病院看護管理者懇談会開催
 - ・4職能委員会及び在宅ケア推進委員会の連携
地域包括ケアシステムにおける看護の役割（地域につなぐ看護研修）、地域と施設の看護職ネットワーク構築
11月9日 保健師職能、看護師職能Ⅰ、Ⅱの職能合同委員会開催
12月6日 看護師職能Ⅱ、在宅ケア推進委員会との合同委員会開催
 - ・支部活動の活性化
合同委員会時の支部長会へ副支部長出席、地域の会議内容の共有と意見交換、
地域の在宅医療推進協議会（地域医療構想調整会議）への支部長出席と発言（オブザーバーとの連携）
 - ・地域における看護管理者のネットワーク構築
「地域の看護力強化支援事業」の実施5団体、地域単位での看護管理者ネットワークと多職種連携の強化
 - ・母子のための安心安全な地域ケアの推進
医療的ケア児等の体制整備等の会議出席
医療的ケア児等の研修会開催 3月2日 小児在宅医療研修会 参加者61名

(2) 訪問看護総合支援センター事業（県委託）

①事業所運営基盤整備支援

訪問看護の総合相談窓口 平均23件/月
訪問看護事業所経営安定化研修 10月12日 参加者31名
個別経営相談
訪問看護普及活動 健康フェア・キッズやまがたでチラシ配布
訪問看護総合支援センター事業運営委員会 年2回（Web）実施 第1回：7月25日 第2回：3月14日

②人材確保 就労相談件数 174件

・潜在看護師、プラチナナースへの就業及び転職促進 ナースセンターと連携し情報提供、個別就労マッチング
・訪問看護担い手創出事業 入門コース（1日体験）、実践コース（2から5日体験） 入門：41名 実践：4名
・新卒看護師採用に向けた取組 看護学生の訪問看護実習支援 1事業所が今年度育成中、情報収集

③訪問看護の質の向上

・教育体制の組織化
訪問看護師養成講習会開催 eラーニング活用研修：6月2日～11月17日 集合研修 申込25名（11月17日 23名修了）
専門看護師、認定看護師派遣研修事業 11か所実施
訪問看護事業所管理者研修 8月26日 参加者33名
訪問看護技術研修（2回） 第1回：8月5日 参加者29名 第2回：10月28日 参加者27名
ICT導入研修（ポケットエコー活用研修2回）
第1回：9月9日（山形市）参加者7名 第2回：9月30日（村山市）参加者20名 補助金を利用して購入
訪問看護師とケアマネジャー合同研修 11月20日 参加者73名
・訪問看護に関する情報収集と分析
訪問看護ステーション連絡協議会との合同会議（隔月開催） 6月22日 8月17日 10月19日 12月21日 2月15日
ブロック会議（4地域で毎開催） 村山：8月22日 17名 置賜：8月29日 8名
庄内：9月13日 11名 最北：9月30日 8名
訪問看護ステーション実態調査 12月実施

④新型コロナウイルス感染症克服

・感染予防対策の徹底 事業所訪問
県内訪問看護事業所巡回 75/86か所 感染対策確認、BCPの進捗確認
・事業の継続体制の組織化 地区ごとの支援体制の構築（ブロック会議）
村山：8月22日 17名 置賜：8月29日 8名 庄内：9月13日 11名 最北：9月30日 8名（再掲）

6. 施設の貸与に関する事業

1) 施設運営に関する事業

(1) 施設の賃貸運営

- ①会館、研修センターの賃貸契約及び貸出
・事務所としての賃貸契約先：日本精神科看護協会山形県支部
・研修室の外部貸出、自動販売機設置2・3階 2階自動販売機撤去、研修室外部貸出 7施設 16件
- ②看護協会駐車場の貸出 1件
- ③訪問看護会館の貸出 研修室、会議室の積極的な貸出

7. その他、本会の目的を達成するために必要な事業

1) 組織に関する事業

(1) 協会組織の強化

- ①公益社団法人の円滑な運営 定款の遵守
- ②協会事業組織の検討 各種パンフレットの見直し・作成と活用、事務局の役割強化
パンフレット見直し検討会4回開催 発行
- ③支部活動の活性化
・支部運営の強化
支部担当執行理事のサポート体制構築、支部規則・本協会との確認事項の周知と徹底、支部活動の効率化、地域密着の活動推進
・支部長・副支部長会議の開催 支部運営の情報交換、副支部長の参加（合同委員会時）
・支部長の地域内会議への出席 会議内容の共有
・地域内の看護職ネットワーク構築 看護管理者会議・職能間の連携会議等、看護管理者懇談会開催と支部長の出席
・教育委員会の企画による研修会開催
・「まちの保健室」運営委員会の企画による「まちの保健室」開催
常任委員会「まちの保健室」推進委員会との連携、開催要項・運営マニュアルの活用と見直し
ボランティアの育成と活用、地域密着型「まちの保健室」の推進
・日本看護協会通常総会への一般参加者派遣 参加報告の共有 山形支部1名、庄内支部4名、協会3名派遣
- ④会員拡大対策の強化
新「会員情報管理体制」のスムーズな手続きへの誘導、協会事業のPRによる会員拡大、各職能委員会による会員拡大の呼びかけ、施設訪問による会員拡大の呼びかけ

(2) 会員意識の高揚と会員拡大

①会員拡大への働きかけ

新「会員情報管理体制」のスムーズな手続きへの誘導、施設未加入者への働きかけ（入会案内チラシ等の活用・送付）
事業案内パンフレット・教育計画等の送付、ホームページでの広報
施設へ未入会者通知88名入会、非会員施設874ヶ所へ入会案内チラシ等送付

②看護学生への働きかけ

看護教育機関への働きかけ（パンフレットの活用及び送付）、職能団体活動の講話等、入学式・戴帽式・卒業式等への出席
入学式：出席2校、祝電9校 戴帽式：出席3校、祝電4校 卒業式：出席6校、祝電9校
看護学校での会長講話：3校

③新会員情報管理システム（ナースシップ）の運用

日本看護協会との契約締結・維持、会員登録システム変更の周知、ナースシップシステムによる会員管理、
会員専用Webページ「キャリアナース」への登録推進、退会届の周知
会員施設へ次年度入会手続き方法をメール・文書・ホームページで周知 キャリナース登録者4,907名

2) 組織の運営に関する事業

(1) 組織運営の円滑化

①総会開催 総会運営規則に則った総会運営、総会要綱作成、選挙規則に則った役員改選

②役員等の推薦 改選役員等候補者の推薦 推薦委員会4回開催

(2) 組織運営に関する会議

①総会 年1回 6月16日（金）

②理事会 6～7回開催予定 <参集開催3回> 5月22日 6月16日 9月12日
<Web開催4回> 7月14日 10月26日 12月18日 3月15日

③常務理事会 2～3回開催予定 2回開催 4月14日 8月25日（Web開催）

④支部及び委員会活動運営に関する会議 年2回（6月・1月） 6月20日Web開催 参加者118名
1月23日Web開催 参加者109名

⑤各職能・常任・特別・認定委員会 活動計画の提示と活動支援

(3) 日本看護協会との連携

①日本看護協会通常総会・全国職能別交流集会 年1回（6月7・8日：千葉幕張メッセ）

代議員派遣、各支部の一般参加への支援 代議員7名・予備代議員1名、一般参加8名

代議員・予備代議員等研修会（5月22日） 代議員8名・予備代議員8名、一般参加8名、役員10名

②日本看護協会理事会 年6回程度 会長出席 5月17日 6月7日 7月20・21日 9月22日 11月21・22日 2月21・22日

③法人委員会 年5回程度 会長出席 7月21日 9月22日 11月21日 2月22日

④都道府県看護協会職能委員長会 年2回（9月・3月）

第1回：7月28日 4職能理事出席 第2回：3月1日 4職能理事出席

⑤地区別法人会及び職能委員長会 年1回（10月5・6日：北海道）

会長、常任理事1名、職能理事3名、保健師職能副委員長出席

⑥都道府県看護協会政策責任者会議 年1回（9月21日） 会長、常任理事1名

⑦都道府県看護協会看護労働担当者会議 年1回（5月24日） 常任理事1名、Web参加 常任理事2名

⑧会員情報管理情報交換会 年1回（7月5日） 常任理事1名、事務局長、総務課課長補佐1名

⑨看護協会・訪問看護連絡協議会合同会議 年1回（11月17日） 常任理事1名

⑩都道府県ナースセンター事業担当者会議 年1回（6月2日） 常任理事1名、ナースセンター2名

⑪都道府県看護協会広報担当役員会議 年1回（11月6日） 常任理事1名、事務局長、職員5名

⑫都道府県看護協会図書室担当者会議 年1回 開催なし

⑬都道府県看護協会健康危機管理担当者会議 年1回（12月14日） 常任理事1名、事業課1名出席

⑭全国看護基礎教育担当役員会議 年1回（12月20日） 常任理事1名

⑮認定看護管理者教育機関担当者会議 年1回（8月2日） 常任理事1名

⑯日本看護サミット 年1回（2月14日） 会長、常任理事3名、事務局長、職員1名

⑰訪問看護サミット 年1回（11月11日） 会長、常任理事1名

⑱その他会議

看護職の生涯学習ガイドライン説明会（7月26日）Web開催 常任理事3名、職員15名

自治体保健師の活動内容や魅力発信イベント説明会（8月3日） 常任理事2名、職員1名

北海道・東北地区看護協会会長・事務局長連絡協議会（8月28日） 山形県開催 会長、常任理事3名、事務局長

ナースプラクティショナー（仮称）制度創設に向けた勉強会（9月15日） 常任理事2名、事務局長、職員11名

都道府県看護協会事務担当者会議 年1回（10月2日） 事務局長、訪問看護ステーション事務担当1名

院内助産・助産師外来推進フォーラム（11月12日） 常任理事1名 事業課職員3名参加

医療事故調査制度情報交換会（11月15日）Web開催 常任理事1名

政策力育成のための都道府県看護協会職員研修（3月18日）Web開催 常任理事3名、職員15名

災害支援ナース派遣調整合同訓練 実施なし

(4) 他団体との連携

管理運営会議・事務局

3) 広報活動に関する事業

(1) 県民、看護職及び会員への情報提供の充実

- ① ホームページ及びLINEによる情報提供 看護関連情報及び看護協会の事業計画・活動状況の更新
- ② 広報誌「山形いぶき」の編集と発行
年4回発行、マスコミ関係・公立図書館等へ送付 5月7,800部、7・11・1月8,400部発行
- ③ 行政、関係団体と連携した広報活動
記者クラブへの投げ込み、ニュースリリース発行、県高齢者支援課へ介護福祉関係施設に対する情報発信協力依頼、山形県老人保健施設協会・山形県老人福祉施設協議会との連携
- ④ 山形県看護協会事業案内パンフレットの見直し 非会員施設等へ配付し入会促進を図る 11月完成 1,500部発行
- ⑤ 日本看護協会ニュースの活用 日本看護協会より毎月15日発行

4) 会館管理・運営に関する事業

(1) 会館管理・運営に関する事項

- ① 資金計画の円滑な運用 会館維持管理費の適正運用、長期資金計画の見直し検討
- ② 会館管理の運営 建物・駐車場の維持管理、施設利用状況把握、使用規程に関する検討
- ③ 機器類の管理 機器及び諸設備の整備・保守、機器類の貸出

(2) 施設の整備・保守・管理

- ① 施設の維持管理
 - ・法定保守点検 電気設備（隔月）、火災報知機（年2回）、エレベーター（毎月）
 - ・任意保守点検 空調機、自動ドア、AV機器
 - ・業務委託関係 警備保障、緑地帯の維持管理、館内外清掃、駐車場除雪（冬季必要時）、会計管理（消費税、法人税等の税務処理）、ホームページ等の保守・管理
- ② 「訪問看護会館」の維持管理 具体的な計画策定と実施

(3) 防災意識等の高揚

- ① 山形県看護協会での防災訓練等 AEDを含む訓練実施（年1回） 4月21日実施

(4) 関係団体との連携

- ① アルカディアソフトパーク山形クラブとの連携
アルカディアソフトパーク内の一斉清掃、樹木の消毒、清掃年2回（4月・10月）、消毒年1回、その他親睦会等開催

5) 渉外活動に関する事業

(1) 看護についての諸問題の解決

- ① 国・山形県等への陳情 政策・要望等の陳情（看護関係予算、看護教育・継続教育の充実、看護職員の増員、看護制度等）
- ② 山形県看護連盟との連携 合同会議の検討、合同研修会の企画と実施

(2) 関係機関との協力と連携

- ① 関係機関・団体への参画
関係機関・団体等との連携・参加・名義後援、山形県との業務推進懇談会（再掲）、山形県四師会との連携、諸会議への参加、諸施策審議会への参加
- ② 行政への働きかけ 要望書の提出

6) 会員の相互扶助に関する事項

(1) 会員の福利厚生への推進

- ① 会員の福利厚生へのPR
 - ・表彰候補者の推薦並びに表彰
日本看護協会会長表彰候補者推薦のための調査と推薦、山形県看護協会看護功労者表彰及び感謝状贈呈候補者推薦
令和5年度日本看護協会会長表彰受賞2名 令和6年度日本看護協会会長表彰推薦2名
令和5年度山形県看護協会看護功労者表彰1名 感謝状109名受賞
 - ・規定による会員への見舞い 災害見舞、慶弔見舞 弔慰金5名
 - ・会員特典の検討
 - ・ハウスメーカーの斡旋